

4°C

holdings group

株式会社4°Cホールディングス 第69期第3四半期株主通信

(2018年3月1日から2018年11月30日まで)

株主の皆様へ

～ すべてはおお客様の“笑顔”や“ときめき”のために～

当社グループは、すべてのステークホルダーに対して誠実に対応し、お客様に信頼される企業、社員に夢を与えられる企業、社会に貢献できる企業、株主に期待される企業を目指すことを経営理念としています。

そして、常に挑戦の姿勢で物事に取り組み、新しい市場を創造し、価値を創り続けることにより、持続可能な発展を目指してまいります。株主の皆様におかれましては、引き続きご支援・ご助力をいただけましたら幸いです。



代表取締役会長・CEO
木村 祭氏

代表取締役社長・COO
瀧口 昭弘

2019年2月期第3四半期の総括

2019年2月期第3四半期の連結業績は、売上高は332億37百万円(前年同期比1.8%減)、営業利益30億1百万円(同13.9%減)、経常利益は38億5百万円(同14.4%減)、四半期純利益は8億14百万円(同75.6%減)と減収減益となりました。

事業別業績をみると、ジュエリー事業を展開するエフ・ディ・シー・プロダクツグループでは、プライダレジュエリーの回復に時間を要していること等から減収減益となりました。アパレル事業では、アスティグループは、企画提案力と生産背景を活かした主力得意先との取り組み強化が奏功し、好調に推移しました。(株)アーजूでは、主力のデリーファッション事業「パレット」の出店拡大を進めるとともに販促施策の強化に取り組みました。その結果、アパレル事業は増収増益となりました。

通期業績予想について

当社グループの資本政策の一環として、2018年11月の取締役会にて、当社グループの(株)アスティが保有する(株)フジの株式の一部を、2019年2月末までにイオン(株)へ譲渡することを決議いたしました。この株式譲渡に伴い、当第3四半期連結業績より税金費用18億95百万円を計上するとともに、2019年2月期連結業績において関係会社株式売却損を特別損失として約3億円を計上する見込みです。

この影響もあり、通期業績予想は売上高480億円、営業利益は53億円、経常利益は68億5千万円、当期純利益は28億円となる見通しです。

なお、当株式譲渡の実行後、(株)フジは持分法適用関連会社に該当しないこととなります。

株主の皆様への利益還元のために

当社グループは株主の皆様への利益還元を重要な経営課題と認識し、安定的・継続的な配当を基本としつつ、機動的な自己株式の取得等により利益還元の水準向上を目指しています。連続増配へのこだわりを堅持するなか、今期は通期中間配当を含めて10円増配となる75円を予測、8期連続の増配を予定しております。また、2018年11月の取締役会にて350万株を上限とする公開買付による自己株式の取得を決議し、筆頭株主である(株)フジおよびそのグループ子会社が取得する全株式を買い受けることといたしました。大規模な自己株式の取得を実行することにより、1株当たり当期純利益およびROEなどの資本効率が向上し、株主の皆様に対する利益還元にもつながるものと考えております。

第5次中期経営計画のビジョン実現に向けて

当社グループは中長期的な最重要課題である4°Cブランドの価値向上に向け、「Challenge and Change (挑戦と変革)」をテーマに掲げた第5次中期経営計画のもと、引き続き「100年企業」、「100年ブランド」の実現に向けて、「人材の育成」、「商品力の強化」、「マーケット動向の把握」に取り組んでまいります。今後も引き続き当社グループの成長にご期待ください。

第5次中期経営計画の基本方針 (2019年2月期～2021年2月期)

スローガン

挑戦と変革 Challenge and Change 4°Cブランドの価値向上
(「100年企業」、「100年ブランド」を目指して)

事業ビジョン

1. ジュエリー事業

- ① 商品・販売・サービスの向上による既存店の回復・成長
- ② 情報技術への対応力強化によるEC事業の拡大
- ③ 海外戦略の再構築

2. アパレル事業

- ① ODMの企画提案力強化
- ② 関西地区ドミナント出店によるマーケット拡大

組織ビジョン

1. グループ経営管理機能の強化

2. グループ人材補強・育成の推進

3. ダイバーシティ経営の推進

2019年2月期第3四半期(2018年3月～11月) 連結決算概要

2019年2月期第3四半期連結業績

■ 第3四半期累計期間の連結業績は、ジュエリー事業にてブライダルの回復に時間を要していることや、当社グループの(株)アスティにおいて、保有する関係会社株式を譲渡する契約を締結したことに伴う税金費用を計上したことにより、減収減益となりました。通期連結業績につきましても、減収減益となる見通しです。

売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
33,237 百万円 (前年同期比 △1.8%)	3,001 百万円 (前年同期比 △13.9%)	3,805 百万円 (前年同期比 △14.4%)	814 百万円 (前年同期比 △75.6%)



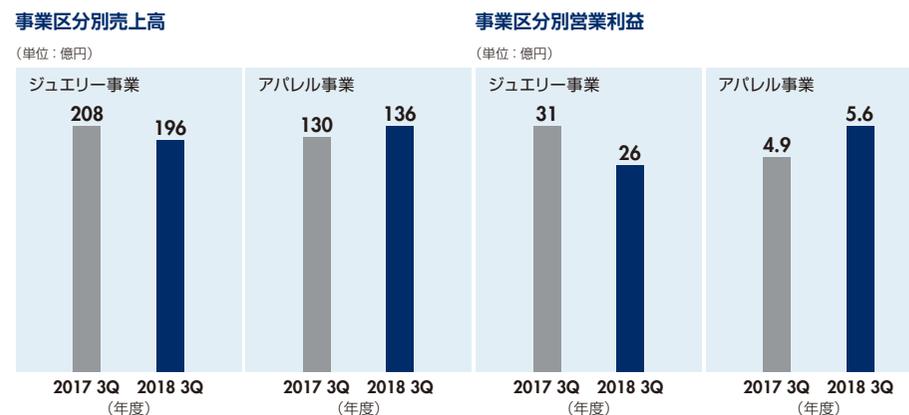
セグメント情報

■ ジュエリー事業は減収減益となりました。ブライダルジュエリーの回復に時間を要していること等から、売上高は前年同期を下回りました。

■ アパレル事業は増収増益となりました。アパレルメーカー事業における主力得意先との取り組み強化や、デイリーファッション事業における出店拡大、販促施策の強化が奏功しました。

事業区分別業績	売上高 (単位: 百万円)			セグメント利益 (単位: 百万円)		
	2018年2月期 第3四半期	2019年2月期 第3四半期	前年同期比(%)	2018年2月期 第3四半期	2019年2月期 第3四半期	前年同期比(%)
ジュエリー事業	20,832	19,599	△5.9	3,054	2,587	△15.3
アパレル事業	13,002	13,638	+4.9	491	557	+13.6

注1: 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しています。注2: 外部顧客に対する売上高を表示しています。



トピックス

「4°C」ジュエリー公式サイト リニューアル

株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ

2018年11月8日(木)より「4°C」のブランドサイトをリニューアルしました。今回のリニューアルでは、お客様にとって、より商品検索が容易になるように、デザインやコンテンツの見直しを行いました。新たに「スタイルブック」のコンテンツを追加することで、身につけたときの雰囲気がよりイメージし易くなりました。また、商品購入機能も追加することで、気に入った商品をその場でご購入いただくことも可能になりました。より見やすく選びやすいサイトに生まれ変わった「4°C」のブランドサイトへぜひお立ち寄りください。

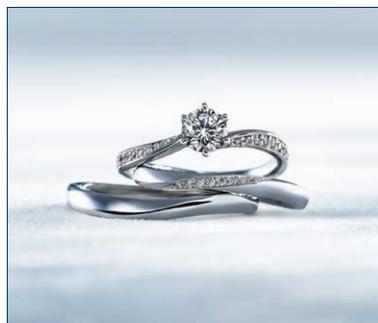


リニューアルした「4°C」ジュエリー公式サイト

「4°C BRIDAL」2019 Year modelがデビュー

株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ

「4°C BRIDAL」(ヨンドシーブライダル)では、2018年11月16日(金)より2019年限定のブライダルリングを展開しました。テーマは『“Our story”～私たちの物語』。大切な誓いの証として、お客様の人生と共に輝き、幸せなストーリーを紡いでいく宝物となるよう、滑らかな曲線に想いを込めたデザインです。リングに使用するメレダイヤモンドには、全て特別な輝きを放つハート&キューピッドダイヤモンドを用いるなど、限定モデルだけの特別サービスとともにご提案しています。



「4°C BRIDAL」2019年限定ブライダルリング

ブライダルイベントへの出展

株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ

「4°C BRIDAL」では、ブライダルイベントへの参加に取り組んでいます。9月にはハナユメブライダルフェスタ(大阪、名古屋)、12月ウエコレwedding LAB(東京)へ参加しました。ウェディング関連のショッブを一日で周ることができるイベントで、「4°C BRIDAL」のブースでは商品を試着いただけるほか、イベント来場者来店予約限定特典をご用意しています。「4°C BRIDAL」に興味をもってくださいきっかけとなる新たな集客施策として、今後も積極的に参加してまいります。



ハナユメブライダルフェスタ

「VOGUE JAPAN」ウェブサイト掲載

株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ

2018年のクリスマスキャンペーンの一環として、11月28日(水)～12月27日(木)までVOGUE JAPANオンラインサイトとのタイアップ広告を掲載しました。最先端のハイファッション誌として知られるVOGUEを通じ、「4°C」ブランドの世界観を広く展開するとともに、ファッション感度の高い読者へ向けてアピールすることで、新たな顧客層の開拓につなげてまいります。



「VOGUE JAPAN」オンラインサイトとの「4°C」タイアップ広告

「ファッションワールド東京2018年秋」出展

株式会社アスティ

(株)アスティは、2018年10月22日(月)～10月24日(水)に東京ビッグサイトで開催された『ファッションワールド東京2018年 秋』に、バッグ新ブランド「AMUAMU」(アムアム)を出展しました。「AMUAMU」は3mm幅の革をバングラデシュの職人が編み込んだメッシュレザーのバッグブランドです。日常シーンで使用する定番的なモノに、職人の繊細な手作業とこだわりの素材・機能をミックスさせて、大人の男性をターゲットに開発しています。ファッションワールドにおいても多くのお客様にご来場いただき、今後のブランド展開の第一歩となりました。



「ファッションワールド東京2018年秋」の「AMUAMU」出展コーナー

「パレット」新店オープン

株式会社アージュ

デイリーファッション「パレット」は、関西地区へのドミナント出店を推し進めています。2018年10月4日(木)、京都市南区にパレット桂南店、10月25日(木)、大阪府高槻市にパレット摂津富田店、11月1日(木)、神戸市北区にパレット鈴蘭台店、11月20日(火)、大阪府池田市にパレットダイエー池田駅前店をそれぞれ出店しました。上記4店舗を含めて、「パレット」の店舗数は関西圏で39店舗、合計では71店舗となりました。これからも、暮らしを、ファッションを楽しみたいというお客様のために、いつも笑顔になれる商品を提供し続けてまいります。



「パレット」池田駅前店

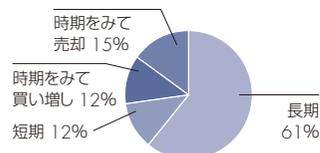
株主アンケート結果のご報告

(2018年2月末株主様対象)

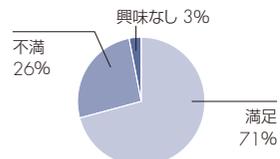
(株)4℃ホールディングスでは、株主の皆様の声やIR活動のより一層の改善に活かすため、継続的に株主アンケートを実施

しております。今回も多数の株主様にご協力いただき、誠にありがとうございました。今回は9,467名の方を対象にアンケートを実施し、7,431名の株主様からご回答をいただきました。

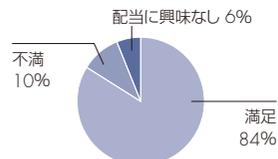
■ 当社の株式保有に関するお考えをお教えください。



■ 株主優待についてご感想をお聞かせください。



■ 2018年2月期配当についてお聞かせください。



株価推移



当社のIRサイトでは、企業活動全般にわたる最新の情報をご提供しております。特に株主通信は、株主の皆様によりタイムリーに情報をご提供するため、四半期毎に作成しています。第1四半期および第3四半期株主通信は、ホームページのみでご覧いただけます。また、メールアドレスをご登録いただいた方に随時情報配信を行っております。是非ご覧ください。

URL <https://yondoshi.co.jp>

IRお問い合わせ先 TEL: 03-5719-3429 / FAX: 03-5719-3289

経営企画室 E-mail: ir-yondoshi@yondoshi.co.jp

コーポレートガバナンス・ガイドラインについて

コーポレートガバナンスに対する基本的な考え方や取り組みを体系化したものを『コーポレートガバナンス・ガイドライン』としてまとめ、コーポレートサイトへ掲載しております。当社グループは、健全で透明性の高い企業グループとして社会の信頼と責任に応えてまいります。

URL <https://yondoshi.co.jp/company/governance/>

■ 会社概要 (2018年11月30日現在)

社名	株式会社4℃ホールディングス YONDOSHI HOLDINGS INC. (英文)
所在地	〒141-0021 東京都品川区上大崎二丁目19-10
設立年月日	1950年5月18日
資本金	24億8,652万円
事業内容	ジュエリーを中心とするブランド事業、アパレル・バッグを中心とした企画・製造・卸売事業および小売事業
連結子会社	9社

■ 株主メモ

決算期日	毎年2月末
定時株主総会	毎年5月
配当金支払株主確定日	毎年2月末、毎年8月末(中間配当)
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
公告	(公告方法) 当社の公告方法は電子公告としております。但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。(公告を掲載するホームページアドレス) https://yondoshi.co.jp/
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部
証券コード	8008

■ 株式事務のお問い合わせ

三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1

お問い合わせ先

0120-232-711 オペレーター対応 / 受付時間 午前9時～午後5時まで(平日のみ)

(ご注意)

1. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り扱いいたします。
2. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
3. 配当金の口座振込のご指定につきましては、各口座管理機関にお問い合わせください。

本株主通信に記載されている事項には、将来についての計画や予想に関する記述が含まれています。実際の業績は当社の予想と異なることがありますことをご承知おきください。